

# 平成25年度職員研修会「新たな図書館目録規則『RDA』を学ぶ」

2013.12.16  
NPO法人大学図書館支援機構 高野真理子

RDA概論 RDAとはどのようなものか

---

参考文献  
 1)『RDA』：図書館をセマンティック・ウェブに適したものに. カレントアウェアネス  
 CA1767 No.311 (2012.3)  
 (原著論文 Tillett, Barbara B. Keeping Libraries Relevant in the Semantic Web with RDA:  
 Resource Description and Access. Serials. 2011, 24 (3), p. 266-272  
 2)新しい知識と情報の組織化：RDAの理念と実践. RDA Workshop Tokyo 2013  
 (B.B.ティレット氏によるワークショップ 2013年9月5日・6日 学習院女子大学)

## 目次

- 1.はじめに
- 2.なぜAACR3ではないか（目録の世界観の変貌）
- 3.RDAの構成（FRBRをベースとした概念モデル）
- 4.目録はどう変わるか/変わらないか
- 5.RDAの実装（フレームワークとNACSIS-CAT）

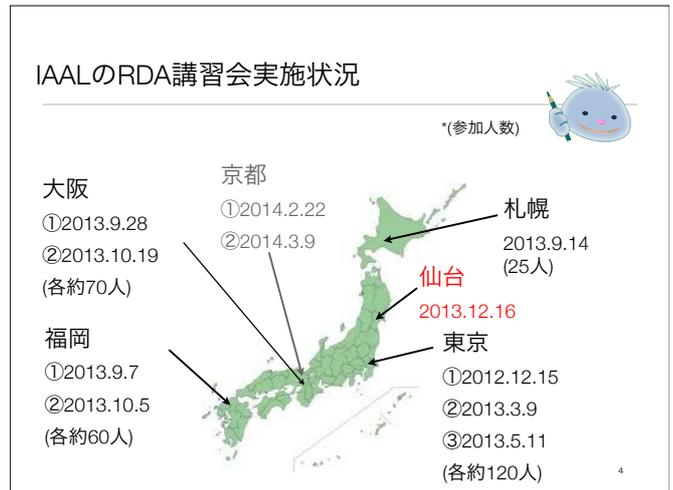
2

## NPO法人大学図書館支援機構(IAAL)とRDA

- 2007年創設の非営利活動法人
- 研修事業として、NII目録システム講習会講師等
- 2012年8月～10月NACSIS-CATのRDA化に向けての調査作業に協力（紀伊國屋書店より発注）
- 2012年12月～ 全国でRDA講習会を実施
- 2014年 RDA講習会八洲学園大学公開講座等計画中

RDAのホームページ：<http://www.iaal.jp/rda/index.html>

3



写真：カンボジアのアンコールワットの図書館

2.なぜAACR3ではないか  
（目録の世界観の変貌）

5

## RDA(2010.6)の背景：何故AACR3ではないか？

1. **Anglo American**→国際化(インターネットの普及でAnglo Americanという意味がなくなった。多言語が当たり前。)
2. **Cataloging rule** (カード目録の考え)からの脱却=利用者から見た目録の機能要件 (FRBR)に基づいた考え方の再構築→関連で表現するセマンティックWeb
3. **多様な媒体**への対応を整理すると...→目録の機能要件 (FRBR)に基づいた考え方の再編成

「国際目録規則」 ICP(2009.2) 。

# 平成25年度職員研修会 「新たな図書館目録規則『RDA』を学ぶ」

## なぜ変わらなければならないのか

1. 図書館の在り方が変わってきた
2. 資料が多様化してきた→AACR2目次の構成の限界
3. 図書館はインターネットの世界とより親密になる

7

## 1. 図書館の在り方が変わってきた

従来の「図書館」のイメージ

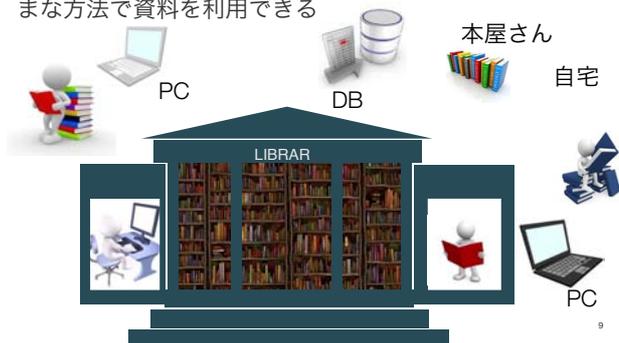
図書館には資料があり、人は図書館に来て資料を利用する



8

## 現在の「図書館」のイメージ

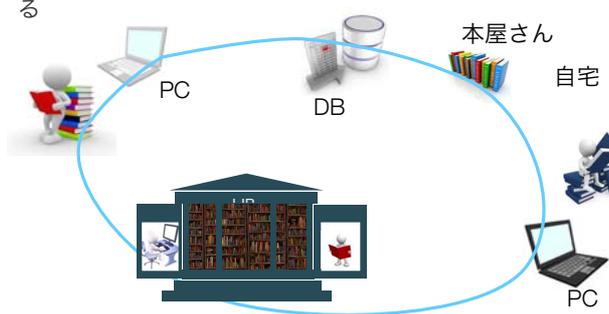
図書館には資料があるが、人は図書館に来なくてもさまざまな方法で資料を利用できる



9

## これからの「図書館」のイメージ

資料と、人々（もしくは関係者）と、ことがらを結びつける



10

## 2. 資料が多様化してきた→AACR2目次の構成の限界 AACR2の枠組み

### 第I部記述

- 序論
- 第1章記述原則
- 第2章図書, パンフレットおよび印刷した一枚もの
- 第3章地図資料
- 第4章手帳(手続集を含む)
- 第5章楽譜
- 第6章録音物
- 第7章映画およびビデオ録画
- 第8章静止画像資料
- 第9章機械可読データファイル
- 第10章3次元工芸品・実物
- 第11章マイクロ資料
- 第12章逐次刊行物
- 第13章分冊
- 第II部標目, 統一タイトルおよび参照
- 序論
- 第21章アクセス・ポイントの選定
- ...



如何にカードに簡潔に  
概要を押し込めるか

如何に的確な見出し語を  
たてるか

11

## 従来の「目録」のイメージ

参考文献1)

現在のオンライン目録は、テキスト情報を直線的に表示したカード目録の電子バージョンにすぎない。



蔵書の在庫管理から「パリ原則」(1961)へ  
そして「国際目録規則」ICPへ(2009.2)

関連で表現するセマンティックWebのイメージ

我々が提供するメタデータは、出版履歴の時間的変遷、出版地を示す世界地図等のような、さらに興味深い視覚的情報の中に再編集することができるだろう (VIAFの視覚的表示を見よ)



「目録」のイメージを「書誌的宇宙」へと変換

参考文献2)

多様な情報キャリア

14

FRBR(1998, 2009)の最も重要な点

検索してヒットするだけでは、発見はできても、識別が...

発見、識別、選択、入手という基本的な利用者タスクに見合うように、資源の記述において**識別特性**を対応させることに焦点をあてたこと



FRBR(1998, 2009)の最も重要な点

発見、識別、選択、入手という基本的な利用者タスクに見合うように、資源の記述において**識別特性**を対応させることに焦点をあてたこと



3.図書館はインターネットの世界とより親密になる  
閉じた図書館の視野→FRBR(1998, 2009)

発見、識別、選択、入手という基本的な利用者タスクに見合うように、資源の記述において**識別特性**を対応させることに焦点をあてる

- 図書館員 (カタログガー) しか知らない略語  
ex.) ill. , [s.l.], [s.n.]
- 3のルール等  
ex.) 役割表示の同じ責任表示は3人まで  
ex.) 肩書きは省略, 出版者は識別できる限りにおいて簡潔に
- ISBD区切り記号やシステム独自の典拠

グローバルな世界へ

閉じた図書館の視野から  
ネットを含めたグローバルな世界へ

他の情報コミュニティ  
との協調

“On the record”の報告  
業務の効率化(2008)

WWW Consortiumの技術

Linked Open Data的

関連を重視

書かれている通りに記述する=転記  
図書館員しか分からない言葉は使わない  
「3のルール」→目録作成者の判断力に委ねる



### RDAの目次構成

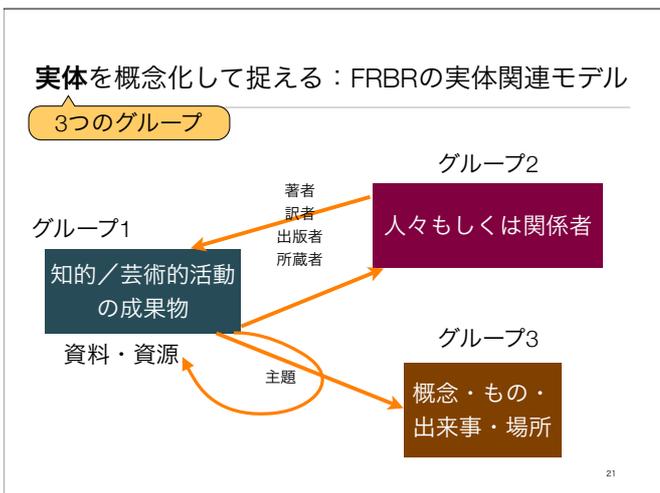
資料種別毎の章立てではなくなった

Attributes 属性

- Section 1: Recording Attributes of Manifestation and Item
- Section 2: Recording Attributes of Work and Expression
- Section 3: Recording Attributes of Person, Family, and Corporate Body
- Section 4: Recording Attributes of Concept, Object, Event, and Place
- Section 5: Recording Primary Relationships between Work, Expression, Manifestation, and Item
- Section 6: Recording Relationships to Persons, Families, and Corporate Bodies
- Section 7: Recording Relationships to Concepts, Objects, Events, and Places
- Section 8: Recording Relationships between Works, Expressions, Manifestations, and Items
- Section 9: Recording Relationships between Persons, Families, and Corporate Bodies
- Section 10: Recording Relationships between Concepts, Objects, Events, and Places

Relationships 関連

20



### 実体を概念化して捉える：FRBRの実体関連モデル

目次構成

Attributes 属性

- Section 1: Recording Attributes of Manifestation and Item
- Section 2: Recording Attributes of Work and Expression
- Section 3: Recording Attributes of Person, Family, and Corporate Body
- Section 4: Recording Attributes of Concept, Object, Event, and Place
- Section 5: Recording Primary Relationships between Work, Expression, Manifestation, and Item
- Section 6: Recording Relationships to Persons, Families, and Corporate Bodies
- Section 7: Recording Relationships to Concepts, Objects, Events, and Places
- Section 8: Recording Relationships between Works, Expressions, Manifestations, and Items
- Section 9: Recording Relationships between Persons, Families, and Corporate Bodies
- Section 10: Recording Relationships between Concepts, Objects, Events, and Places

Relationships 関連

- グループ1: 資料・資源  
Manifestation and Item  
Work and Expression
- グループ2: 人々もしくは関係者  
Person, Family, and Corporate Body
- グループ3: 概念・もの・出来事・場所  
Concept, Object, Event, and Place

### 実体を概念化して捉える：Work

『ハリーポッター』って最後はどうなるんだっけ？  
『吾輩は猫である』を読んだことある？  
クイズです。『銀河鉄道の夜』の著者は誰でしょう。

グループ1

**Work**  
Expression  
Manifestation  
Item

著作 (漠然と作品を指し示す)  
抽象的実体=具体化されていない  
アイデア  
「個別の知的・芸術的創造」(FRBR)

23

### 資源について記述するための要素：Work

『ハリーポッター』って最後はどうなるんだっけ？  
『吾輩は猫である』を読んだことある？  
クイズです。『銀河鉄道の夜』の著者は誰でしょう。

グループ1

**Work**  
Expression  
Manifestation  
Item

□ID preferred  
□Title  
□Date  
□etc.

24

実体を概念化して捉える：Expression

---

『ハリーポッターと賢者の石』の日本語版 松岡祐子訳

グループ1

Work  
Expression  
Manifestation  
Item

**表現形**

著作が言語や版によって特定される  
「著作の知的・芸術的創造」(FRBR)

25

資源について記述するための要素：Expression

---

『ハリーポッターと賢者の石』の日本語版 松岡祐子訳

グループ1

Work  
Expression  
Manifestation  
Item

□ID  
□Form  
□Date  
□Language  
□etc.

26

実体を概念化して捉える：Manifestation

---

『ハリーポッターと賢者の石』 静山社 1999年 462p 22cm

グループ1

Work  
Expression  
Manifestation  
Item

**体現形**

出版事項や形態により特定される  
「著作の表現形の物理的な具体化」  
(FRBR)

27

資源について記述するための要素：Manifestation

---

『ハリーポッターと賢者の石』 静山社 1999年 462p 22cm

グループ1

Work  
Expression  
Manifestation  
Item

□ID  
□Title  
□Statement of responsibility  
□Edition  
□Imprint (place, publisher, date)  
□Form/extent of carrier  
□Terms of availability  
□Mode of access  
□etc.

28

実体を概念化して捉える：Item

---



うちにあるこの本

私の指

グループ1

Work  
Expression  
Manifestation  
Item

**個別資料**

個々の1冊1冊の本  
「体現形の単一の例示」(FRBR)

29

資源について記述するための要素：Item

---



うちにあるこの本

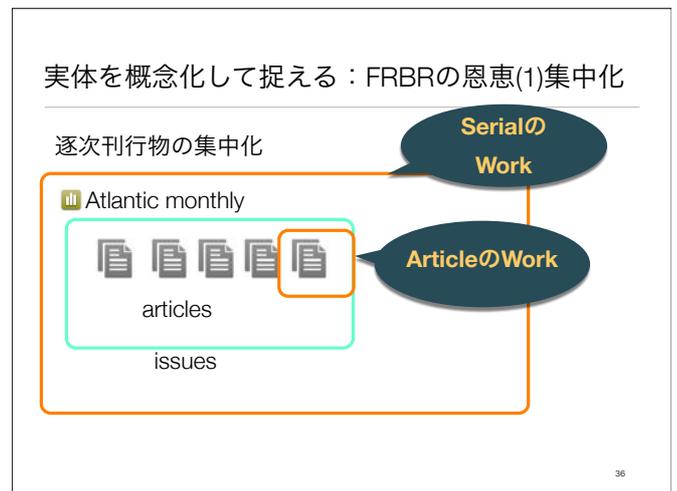
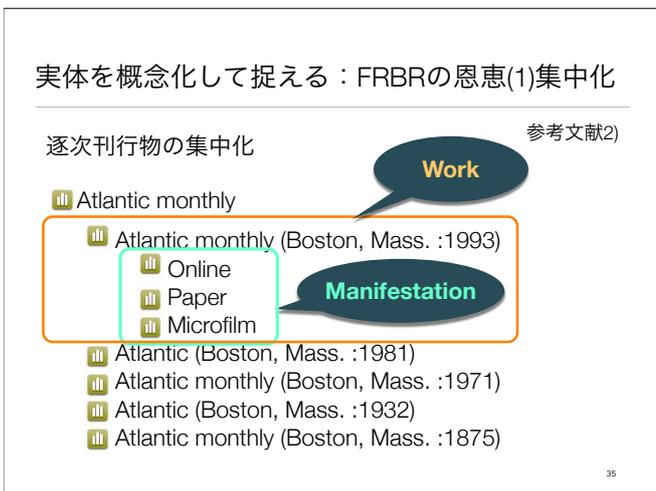
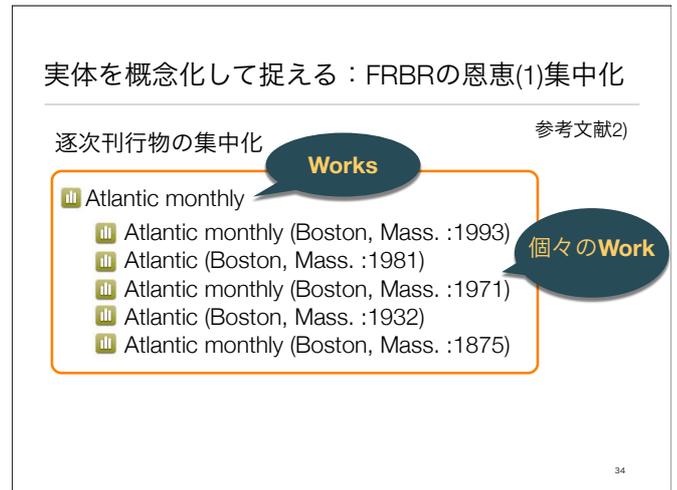
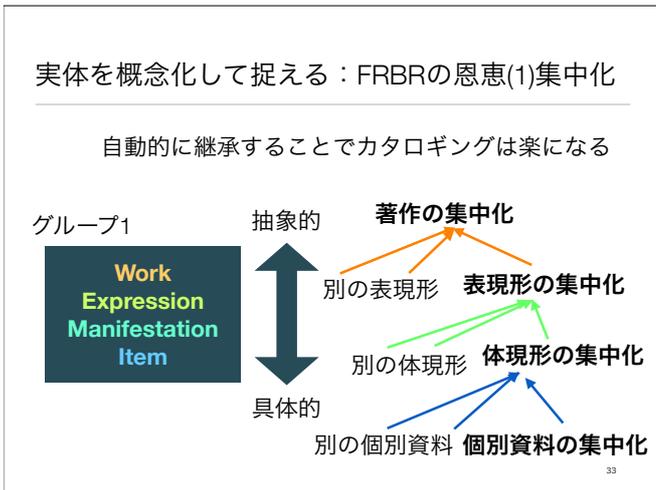
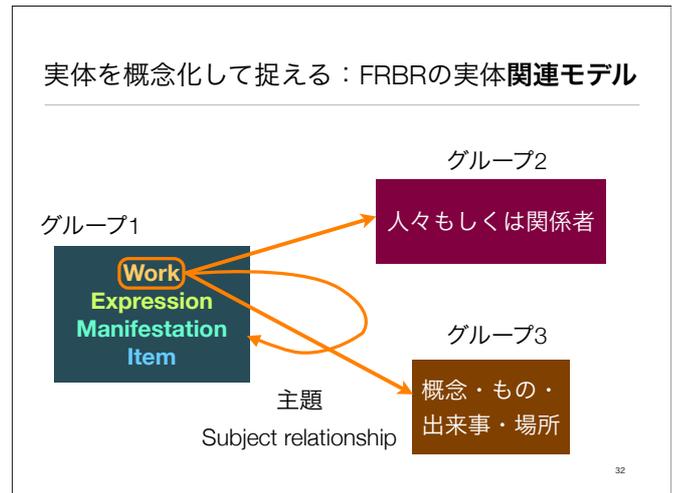
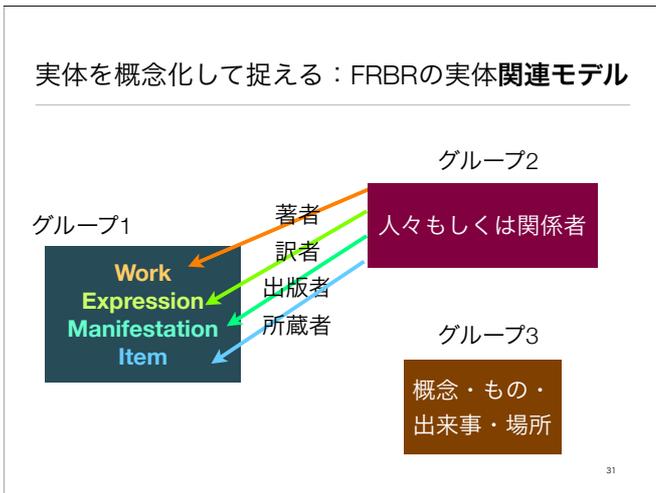
私の指

グループ1

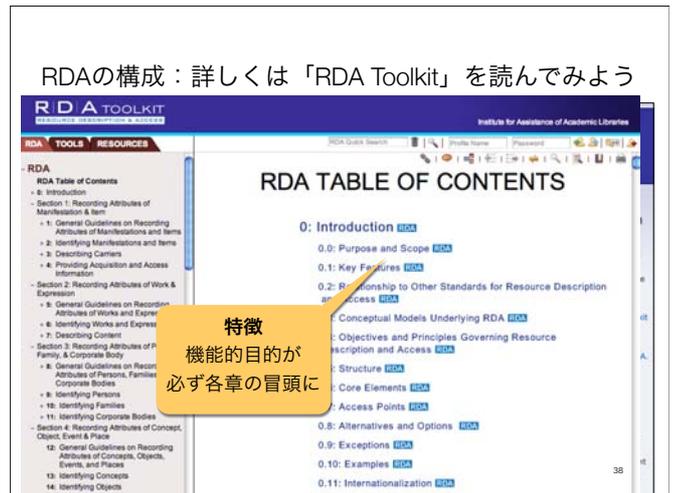
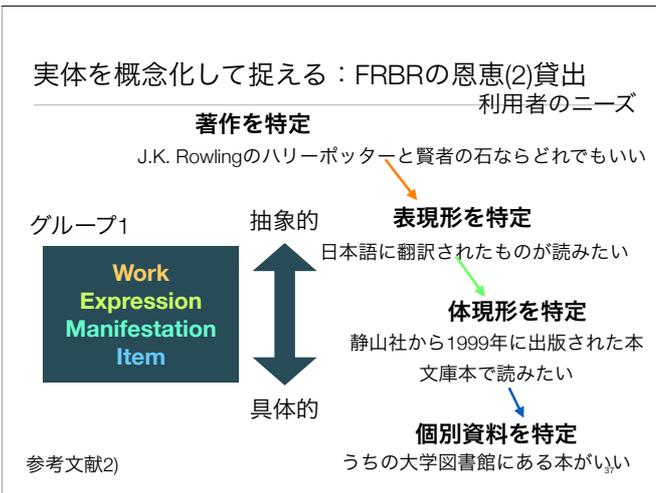
Work  
Expression  
Manifestation  
Item

□ID  
□Provenance  
□Location  
□etc.

30



平成25年度職員研修会「新たな図書館目録規則『RDA』を学ぶ」



4.目録はどう変わるか/変わらないか

目録業務はどう変わるか？

現状を継承しつつ変えていく

考え方  
目録の概念を変える

もっと簡単に

変わることが目的

でも、本質はたいして変わっていない

相手=リソースは変わらないので、そこからメタデータを作成する作業としては変わり様がない

本当に簡単になるの？

目録業務はどう変わるか？

関連を重視  
Linked Open Data的

エレメントセット  
→Open metadata registry  
もっと簡単に

例) RDA Carrier Type

<http://rdvocab.info/>

目録業務はどう変わるか？

エレメントセット→Open metadata registry

これは英語の語彙だが翻訳が完了すればいろいろ言語で提供される

<http://rdvocab.info/>

目録業務はどう変わるか？

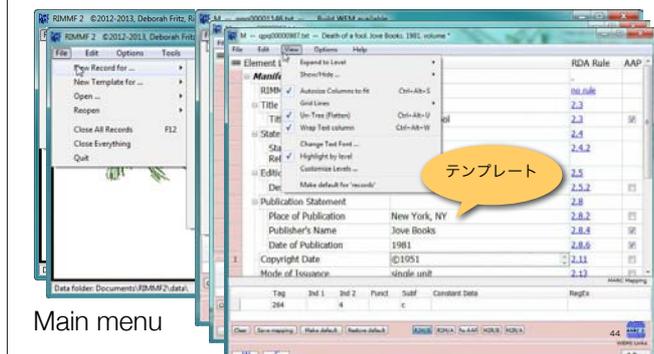
エレメントセット→VIAF



どう変わるか: RDAを用いたカタログリング

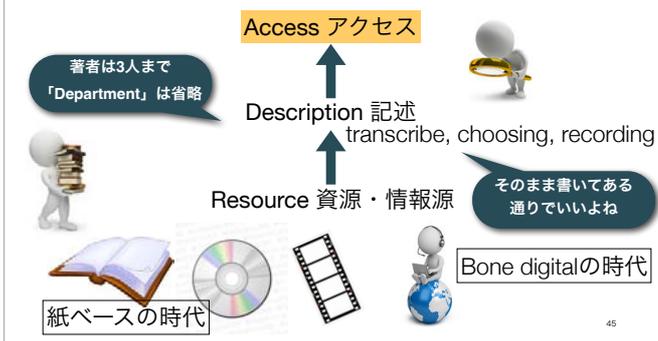
RIMMF: RDAを学ぶためのソフトウェア

Record menu



目録業務はどう変わるか？

変わらない本質：情報源から必要な書誌的要素を転記し、構成する



どう変わるか

実はRDAはフォーマットを規定していない

ISBDの区切り記号や  
MARC21フォーマット等

なら、何を規定しているのか

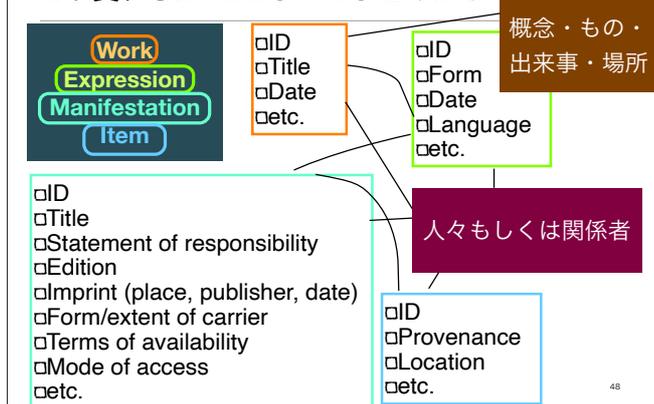
Goals: RDA will be...  
●記述とアクセスに関する基準  
●現在のデジタル世界に則したデザイン  
参考文献2)

どう変わるか: Goals of RDA

- オンライン、ネットワーク環境でも適用できること
- すべての種類のメディアに対しても、効果的な書誌コントロールができること
- 図書館以外のコミュニティでの利用を促進すること
- 他の類似の基準との適用性があること
- 国際的に同意に達した原則に基づいた、論理的な構造をもつこと
- コンテンツとキャリアのデータを別にもてること
- ...

参考文献2)

どう変わるか: ここまでのまとめから...



# 平成25年度職員研修会「新たな図書館目録規則『RDA』を学ぶ」



5.RDAの実装（フレームワークとNACSIS-CAT）

### 実装の動向

**RDA Implementation:** As of April 1, 2013 the U.S. Library of Congress and the British Library are using RDA as their official descriptive cataloging standard. Read the announcements from the [Library of Congress](#) and the [British Library](#). [Click here to follow who has implemented RDA or has plans for implementation.](#)

**Currently Cataloging in RDA National Libraries**

- Bibliothèque et Archives nationales du Québec
- British Library
- Library of Congress (US)
- National Agricultural Library (US)
- National Library Board, Singapore
- National Library of Australia
- National Library of Medicine (US)

**Other institutions**

- Brigham Young University (US)
- Cambridge University (UK)
- Courtauld Institute (UK)
- North Carolina State University (US)
- OLIS/Bodleian Library (UK)
- University of Chicago (US)
- University of Warwick (UK)
- U.S. Government Printing Office

**In Progress or Proposed Implementations National Libraries**

- Deutsche National Bibliothek (2014)
- Koninklijke Bibliotheek (Neth.) (2013-14)
- Library and Archives Canada (2013)
- National Library of Australia (2013)
- National Library of Finland (2015)

RDA Toolkit > RDA Implementation

USMARC

<GB72146954> CRTDT:20130527 RNWDT:20130527

GMD: SMD: YEAR:2013 CNTRY:us TTLL:eng TXTL: ORGL:

ISSN: NBN: LCCN:2013371078 NDLCN:

REPRO: GPON: OTHN:

VOL: pbk. ISBN: 9780314276452 PRICE: XISBN:

VOL: pbk. ISBN: 0314276459 PRICE: XISBN:

TR: Introduction to law practice : organizing and managing legal work / by Professor Gary A. Munneke, Professor of Law, Pace University School of Law

ED: Fourth edition

PHYS: xvii, 512 pages ; 27 cm

NOTE: Includes bibliographical references (pages 417-421) and index

PTBL: American casebook series <> // a

AL: \* Munneke, Gary A. <>

CLS: LCC: KF318.A7

SH: LCSH: Practice of law -- United States // K

SH: LCSH: Law offices -- United States // K

SH: FREE: Casebooks. ldfgt // J

REM: 001: 2013371078\$003:DLCS005:20130517154543.0\$008:130517s2013 mnu b 001 0 eng \$010: Ya 2013371078\$040: YaDLCYbengWeDLCYords042: YopocS043: Yan.us. \$050:00MbM86 2013\$264: (YaSt: Paul, MN. \$bThomsonWest,vcj2013)336: YalxvW2rdacontent337: YaunmediatedV2rdamedia338: Yavolume2rdacarrier375.08YiRevision of YaMunneke, Gary A.VLaw practice managementV3rd ed.VdSt: Paul, MN : ThomsonWest, c2007

最近の参照ファイルのデータ

PUBがない？！

何？コレ！

NOTE: Includes bibliographical references (pages 417-421) and index

PTBL: American casebook series <> // a

AL: \* Munneke, Gary A. <>

CLS: LCC: KF318.A7

SH: LCSH: Practice of law -- United States // K

SH: LCSH: Law offices -- United States // K

SH: FREE: Casebooks. ldfgt // J

REM: 001: 2013371078\$003:DLCS005:20130517154543.0\$008:130517s2013 mnu b 001 0 eng \$010: Ya 2013371078\$040: YaDLCYbengWeDLCYords042: YopocS043: Yan.us. \$050:00MbM86 2013\$264: (YaSt: Paul, MN. \$bThomsonWest,vcj2013)336: YalxvW2rdacontent337: YaunmediatedV2rdamedia338: Yavolume2rdacarrier375.08YiRevision of YaMunneke, Gary A.VLaw practice managementV3rd ed.VdSt: Paul, MN : ThomsonWest, c2007

最近の参照ファイルのデータ

### 実装の動向

「国立国会図書館の書誌データ作成・提供の新展開（2013）」平25.2.12について  
NDL書誌情報ニュースレター-2013年2号（通号25号）

書誌データ作成基準を定めるにあたって、ポイントとなるのが「Resource Description and Access」（RDA）です。

資料と電子情報を一元的に扱います。それを実現するための新しい『書誌データの容れもの』（書誌フレームワーク）を構築し、新しい容れものに合わせた新しい『書誌データの容れ方』（書誌データ作成基準）を策定します。

洋図書等の資料群に対して、2013年4月1日からRDAの適用を開始しました。

...NCRを適用している資料群についても、RDAに対応した書誌データ作成基準を定めます。

### 実装の動向

カレントアウェアネス ポータル  
2013年9月30日

**国立国会図書館収集書誌部と日本図書館協会目録委員会が連携して、RDAに対応した新しい書誌データ作成基準として新しい『日本目録規則』の策定へ**

Posted 2013年9月30日

国立国会図書館収集書誌部と日本図書館協会目録委員会が連携して、「Resource Description and Access (RDA)」に対応した新しい書誌データ作成基準として新しい『日本目録規則』を策定します。

国立国会図書館収集書誌部は、2013年2月に「国立国会図書館の書誌データ作成・提供の新展開（2013）」を策定し、今後5年間の当館の書誌データ作成・提供の方向性を示しました。このうち第3項では、「資料と電子情報のそれぞれの特性に適した書誌データ作成基準を定める。」として、「国際目録原則見直し」等の国際標準や「日本目録規則」改訂等の国内の動向などに留意し、特に「Resource Description and Access: RDA」に対応した書誌データの作成基準を定めることとしていました。

このRDAに対応した新しい書誌データ作成基準の策定について、国立国会図書館収集書誌部と日本図書館協会目録委員会とが連携して、「日本目録規則」を全面的に新しく策定するための作業を進めるとし、2013年9月30日、両者連名の文書「『日本目録規則』改訂の基本方針」を公表しました。

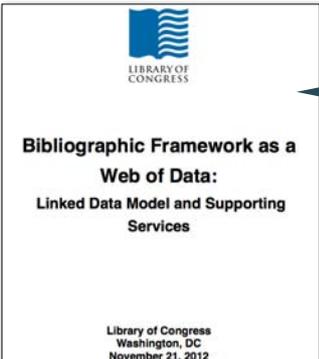
『日本目録規則』改訂の基本方針（日本図書館協会目録委員会、国立国会図書館収集書誌部、2013/8/22付け）  
<http://www.ndl.go.jp/jp/library/data/newncrpolicy.pdf>

新しい『日本目録規則』の策定に向けて（国立国会図書館収集書誌部、2013/9/30付け）  
<http://www.ndl.go.jp/jp/library/data/newncr.pdf>

平成29年度 新規規則の公開  
(2017年度)

平成25年度職員研修会「新たな図書館目録規則『RDA』を学ぶ」

新たな書誌フレームワーク(2012.11.21)



MARC21に代わる  
RDAの関連を表現する(?)容れもの

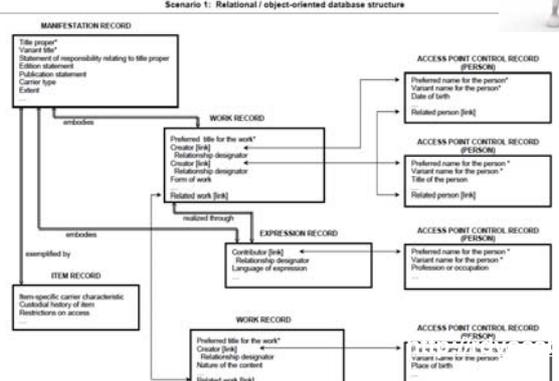


55

<http://www.rda-isc.org/docs/5editor2.pdf>

シナリオでは...

Scenario 1: Relational / object-oriented database structure



56

そこで、最後に我らのNACSIS-CATをみてみよう

もしかすると、世界で最初にRDAの理念を実現できるかも...



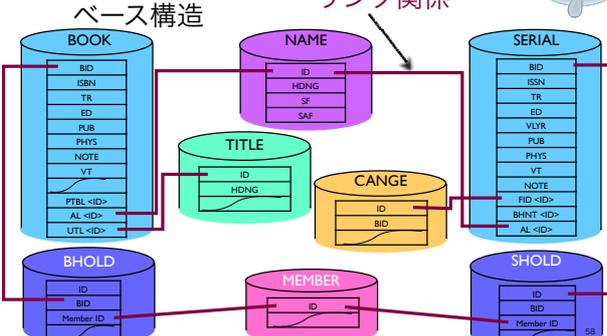
2013.10.18. IAALティレットさんを囲む会

57

RDAのめがねをかけてNACSIS-CATをみると

NACSIS-CATデータ

リンク関係



58

RDAのめがねをかけてNACSIS-CATをみると

NACSIS-CATの構造

子書誌レコード例

体現形

Relationship Designators

親書誌レコードにリンク

Parent Bibliography Link

59

RDAのめがねをかけてNACSIS-CATをみると

NACSIS-CATの構造

親書誌レコード例

著作?

テキストの言語を限定しない

Author Link

著者名典拠レコードにリンク

60

### RDAのめがねをかけてNACSIS-CATをみると

#### NACSIS-CATの構造

著者名典拠レコード例

```

FILE:NAME
<DA00384081> CRTDT:19861029 RNWDT:19970925
CRTFA:FA002702 <FA002702>
RNWFA:FA011758 <FA011758>
SOURCE:JP MARCID:IN00012068
HDNG:久松, 潜-(1894-1976)||ヒサマツ, センイチ
TYPE:p
PLACE:愛知県
DATE:1894-1976
SF:久松, 潜-||ヒサマツ, センイチ
NOTE:東京大学教授
NOTE:EDS RC:角川国語辞典 / 久松潜一, 佐藤謙三編(角川書店, 1969.12)の編集記述:元東京大学名誉教授
    
```

person	p
corporate bodies	c
meeting?	m

FRBR 2 グループ?

61

### RDAのめがねをかけてNACSIS-CATをみると

#### NACSIS-CATの構造

子書誌レコード例

```

FILE:BOOK
<BN07078781> CRTDT:19920127 RNWDT:19941118
CRTFA:FA001379 <FA001379>
RNWFA:FA014064 <FA014064>
YEAR:1971 CENTRY:ja TTL:jpn TXTL:jpn NDLCN:71006187 NBN:JP75001202
PRICE:1200円
TR:万葉集 / 折口信夫訳||マンヨウシュウ
PUB:東京:河出書房新社, 1971.4
PHYS:537p:図:23cm
NOTE:付:万葉代匠記(契沖著 中西進訳) 万葉考(賀茂真淵著 中西進訳)
PTBL:日本の古典 / 久松潜一-[ほか]編||ニホン / コテン <BN06293064> 2//a
AL:折口, 信夫(1887-1953)||オリクチ, シノブ <DA00356111> 訳
UTL:万葉代匠気(契沖: KOTEN:502385) <EA00358705>
CLS:NDC:6918 CLS:NDLC:KH2
    
```

体現形

表現形?

Relationship Designators  
訳 = Translator

著者名典拠レコードにリンク

Author Link

62

### RDAのめがねをかけてNACSIS-CATをみると

#### NACSIS-CATの構造

著者名典拠レコード例

```

FILE:NAME
<DA00356111> CRTDT:19861020 RNWDT:19980617
CRTFA:FA001787 <FA001787>
RNWFA:FA002633 <FA002633>
SOURCE:JP MARCID:IN0016604X
HDNG:折口, 信夫(1887-1953)||オリクチ, シノブ
TYPE:p
DATE:1887-1953
SF:折口, 信夫||オリクチ, ノブオ
SF:折口, 信夫||オリクチ, シノブ
SAF:釈, 遼空(1887-1953)||シャク, チョウウクウ
<DA05613561>
NOTE:慶大教授, 文博
NOTE:筆名: 釈遼空
    
```

Pen name

```

FILE:NAME
<DA00356111> CRTDT:19861020 RNWDT:19980617
CRTFA:FA001787 <FA001787>
RNWFA:FA002633 <FA002633>
SOURCE:JP MARCID:IN0016604X
HDNG:釈, 遼空(1887-1953)||シャク, チョウウクウ
TYPE:p
DATE:1887-1953
SF:折口, 信夫||オリクチ, ノブオ
SF:折口, 信夫||オリクチ, シノブ
SAF:折口, 信夫(1887-1953)||オリクチ, シノブ <DA00356111>
    
```

FRBR 2 グループ?

"See Also From"の関連

三郎[ほか]編(角川書店, 1978)

63

### RDAのめがねをかけてNACSIS-CATをみると

#### NACSIS-CATの構造

子書誌レコード例

```

FILE:BOOK
<BN07078781> CRTDT:19920127 RNWDT:19941118
CRTFA:FA001379 <FA001379>
RNWFA:FA014064 <FA014064>
YEAR:1971 CENTRY:ja TTL:jpn TXTL:jpn NDLCN:71006187 NBN:JP75001202
PRICE:1200円
TR:万葉集 / 折口信夫訳||マンヨウシュウ
PUB:東京:河出書房新社, 1971.4
PHYS:537p:図:23cm
NOTE:付:万葉代匠記(契沖著 中西進訳) 万葉考(賀茂真淵著 中西進訳)
PTBL:日本の古典 / 久松潜一-[ほか]編||ニホン / コテン <BN06293064> 2//a
AL:折口, 信夫(1887-1953)||オリクチ, シノブ <DA00356111> 訳
UTL:万葉代匠気(契沖: KOTEN:502385) <EA00358705>
CLS:NDC:6918 CLS:NDLC:KH2
    
```

体現形

統一書名典拠レコードにリンク

Uniform Title Link

64

### RDAのめがねをかけてNACSIS-CATをみると

#### NACSIS-CATの構造

統一書名典拠レコード例

```

FILE:TITLE
<EA00358705> CRTDT:20130821 RNWDT:20130821
CRTFA:FA002407 <FA002407>
RNWFA:FA002407 <FA002407>
SOURCE:ORG
HDNG:万葉代匠気(契沖: KOTEN:502385)||マンヨウ ダイショウキ
SF:万葉集代匠気||マンヨウシュウ ダイショウキ
SF:Man'yosyu
SF:万葉集||マンヨウシュウ
SF:Man'yosyu
SF:Манъёсю
SF:Manyosyu. Selections
SF:Man'yosyu
NOTE:SRC:万葉集代匠記 20巻総訳1巻(存総訳1巻) / 契沖 [著] ([書写者不明], [江戸中・後期])
NOTE:国文学研究資料館「日本古典籍総合目録データベース」による
    
```

著作

国文研DB no.

65

### RDAのめがねをかけてNACSIS-CATをみると

#### NACSIS-CATの構造

子書誌レコード例

```

FILE:BOOK
<BN07078781> CRTDT:19920127 RNWDT:19941118
CRTFA:FA001379 <FA001379>
RNWFA:FA014064 <FA014064>
YEAR:1971 CENTRY:ja TTL:jpn TXTL:jpn NDLCN:71006187 NBN:JP75001202
PRICE:1200円
TR:万葉集 / 折口信夫訳||マンヨウシュウ
PUB:東京:河出書房新社, 1971.4
PHYS:537p:図:23cm
NOTE:付:万葉代匠記(契沖著 中西進訳) 万葉考(賀茂真淵著 中西進訳)
PTBL:日本の古典 / 久松潜一-[ほか]編||ニホン / コテン <BN06293064> 2//a
AL:折口, 信夫(1887-1953)||オリクチ, シノブ <DA00356111> 訳
UTL:万葉代匠気(契沖: KOTEN:502385) <EA00358705>
CLS:NDC:6918 CLS:NDLC:KH2
    
```

個別資料

所蔵レコード

BID:BN07078781 <BN07078781>  
LIB:東北大 <FA001379>  
LOC:本館 RGNT:01850446043

66

### NACSIS-CATをRDAに重ねてみる...

著者?  
体現形?  
表現形?  
個別資料?

FRBR 2グループ?  
著作

### NACSIS-CAT looking through the RDA glass.

#### NACSIS-CATの雑誌書誌の構造

```

FILE:SERIAL
<AA00039839> CRTDT:19850716 RNWDT:20070509
GMD: SMD: YEAR:1858 19-- CNTRY:us TTLL:eng TXTL:eng ORGL:
REPRO: PSTAT:d FREQ:m REGL:r TYPE:
ISSN:00046795 XISSN:01606514 XIS:
ULPN:A24461H GPON:
TR: The Atlantic monthly : a magazine of literature, science, art, and politics
VLYR: Vol. 1, no. 1 (Nov. 1857)-
PUB: Boston : Phillips, Sampson & Co. , 1858-
PHYS: v. : ill. : 24-29 cm
VT: AB : Atl. mon (1857)
VT: KT : The Atlantic monthly (1857)
VT: VT : The Atlantic
VT: OH : The Atlantic monthly : a magazine of literature, art, and politics
The Atlantic monthly : a magazine of literature, art, and politics.
    
```

	Continuation	Absorption	Separation
Former	CF	AF	SF
Successor	CS	AS	SS

Relationship Designators code  
Bibliographic History Note

NOTE: Absorbed: Galaxy (New York, N.Y. : 1860)  
NOTE: VLYR of LC MARC: -[v. 149] (June 1930)  
FID:20051500  
BHNT:AF: Putnam's magazine <AA00348039>  
BHNT:CS: The Atlantic <AA11061727>

### NACSIS-CAT looking through the RDA glass.

#### NACSIS-CATの雑誌変遷マップ

雑誌変遷マップ表示  
ID:20051500

Continuation Absorption Separation

検索結果 13 件

- <AA00039839> The Atlantic monthly : a magazine of literature, science, art, and politics. -- Vol. 1, no. 1 (Nov. 1857).
- <AA11076746> The Critic. -- Vol. 1, no. 1 (Jan. 1881)-v. 4, no. 98 (Jan. 1884).
- <AA11081727> The Atlantic. --v. 227, no. 6 (June 1917).
- <AA00126276> Critic and good literature.
- <AA11081728> The Atlantic monthly. -- Vol. 228, no. 1 (July 1917)-v. 247, no. 3 (Mar. 1981).
- <AA00126303> The Critic. New series : a weekly review of literature, art and life.
- <AA10628166> The Atlantic. -- Vol. 247, no. 4 (Apr. 1981)-v. 272, no. 4 (Oct. 1993).
- <AA00348072> Putnam's monthly and the critic : a magazine of literature, art, and life. -- 1 (1906)-
- <AA10990899> The Atlantic monthly. -- Vol. 272, no. 5 (Nov. 1993)-v. 292, no. 5 (Dec. 2003).
- <AA00348061> Putnam's monthly. -- 1 (1907)-3 (1908).
- <AA11845095> The Atlantic. -- Vol. 293, no. 1 (Jan./Feb. 2004).
- <AA00348083> Putnam's monthly and the reader. -- 3 (1908)-5 (1909).
- <AA00348039> Putnam's magazine. -- 5 (1909)-7 (1909/1910).

### NACSIS-CATの記述の基準は？

目録カードに記述するための目録規則

現状 AACR2 コーディングマニュアル → 入力

記述エリアや区切り記号を規定  
入力フィールドや入力の仕方を規定

システムに依存しない

RDA コーディングマニュアル → 入力

記述エリアや区切り記号を規定しない  
入力フィールドや入力の仕方を規定

### まとめ

AACR2→RDA 以外の選択肢はない

これからの「図書館」をどう考えるか、そのきっかけがRDA

ご清聴ありがとうございました。